

夏休み応援緊急企画！
自由研究に活かせる

入場無料
予約不要

沖縄の すごい 民話

おはなし会

2023年7月30日(日)
午後2時～3時頃
沖縄県立図書館3階ホール

【沖縄の民話のここがすごい！】

- ① お話が今まで、口伝えで残ってきたのが**すごい！**
 - ② 沖縄に、たくさんの民話があるのが**すごい！**
 - ③ 他県や他国にも似た話があるのが**すごい！**
- ※詳しくは、裏面をみてね！



【プログラム】

- ① 絵本作家照屋唯志氏による
民話読みがたり
 - ・ 「黄金の瓜」(久高島の民話)
- ② やんばる民話の会による
演劇性を取り入れた民話語り
「神々島々(かみがみしまじま)」
 - ・ 琉球開闢(かいびゃく※)之事
※世の中のはじまり
 - ・ 金満(かにまん)の世の始まり
 - ・ アーマンチュの話
 - ・ ウラヒの歌姫
 - ・ 月と巣手水(すでいみず)
 - ・ 瀬底島と水納島
- **自由研究お役立ち情報の提供や民話関係資料の展示も行います！**



【沖縄の民話のここがすごい！】

① お話が今まで、口伝えで残ってきたのが**すごい！**

民話とは民間説話(みんかんせつわ)の略、長い年月の間、長老から子どもたちなど、人から人へ口づたえで残ってきたものです！みなさんも図書館におはなしを聞きに来て、未来に伝えてくださいね！

② 沖縄に、たくさんの民話があるのが**すごい！**

沖縄に残された口伝えの伝説やおはなしは、記録されたものだけでも7万話を超えるとされており、他府県よりも、大幅に多いとされています！沖縄には、古い習慣や文化が残されていることも、その理由とされています。

③ 他県や他国にも似た話があるのが**すごい！**

民話の多くは、人間を人間として成り立たせている基本的なものに根ざしているとされてます。

その為、東北地方の民話と沖縄の民話が似ていたり、西欧の民話の中で、沖縄の話とそっくりな話が語られていること等もあります。

世界中に似た話が残っているのはすごいですし、似たようなお話なのに、それぞれの地域や国の特色を踏まえて、登場する動物が変わる等、お話の内容がかわるのもおもしろい！

※参考資料「沖縄の民話研究（遠藤庄治著作集第一巻）

発行 NP0法人沖縄伝承話資料センター 資料ID 1005435977

【話し手プロフィール】

① 絵本作家照屋唯志氏

沖縄県那覇市生まれ。フリーのデザイナーとして絵本・童話・小説・イラスト等の創作活動を行う。自分の出版した絵本を片手に那覇市内及び周辺市町村の幼稚園及び小・中学校を訪問し、本の案内をする傍ら、子どもたちへの「読み語り」の実演を行っている。

【主な著作】

- ・久高島の民話「黄金の瓜」
- ・琉球王国の占い師「むくた うふとうてい」
- ・琉球民話絵本「程順則」
- ・インドから沖縄にやって来た！「聖なる菩提樹」 ほか

② やんばる民話の会

やんばる民話の会は、結成15年、伝承の語り手として沖縄の民話を学び、多くの人に語り伝えることを目的に活動している。県内の図書館等でお話し会を実施する他、近年は、名護博物館や宜野湾市上大謝名公民館等で公演を実施。那覇市内での公演は今回が初となる。



【問い合わせ先】

沖縄県立図書館 奉仕班（担当・小池）
電話：098-894-5858